

ゆるに、いはふに鏡の餅をもつて、そのうへに菱餅三つをくはふ、此嘉例によりて、丸餅ならびに菱餅を家の紋とす、

〔寛永諸家系圖傳 百二十〕伏屋

家紋、三刺串團子、

〔寛永系圖 十四〕藤原曾我 家紋、丸之内、豎二引起波、義晴之時、賜桐之紋於元助、

〔寛永諸家系圖傳 十三〕小栗

家紋、立波、

〔寛永諸家系圖傳 百九十六〕松田

家の紋、丸の内に三浪、

〔諸家系圖纂 十一〕清和源氏、〔宍戸系圖

家紋

家譜舊記云、以繻爲軍幕并衣裳之紋、今見其紋、世俗所謂洲濱也、相傳云、洲濱之似六字、以家政之先出自六孫王也、

〔寛永諸家系圖傳 百七十八〕石尾

家紋、もとは橋材、今は蔦の丸

〔諸家系圖纂 三十六〕桓武平氏、〔土屋

家紋、丸之内、石疊、

〔諸家系圖纂 六十二〕鶴殿、秦姓 家紋、圓内三石疊、

〔新安手簡 二〕高綱、三目結、盛衰記本文ノ如クニ候、此事ハ殊勝ニ存ジ候、本ノマ、用キ候、盛綱、藤戸ノ直垂モ、盛衰記ニハ黄ス、シト候、平家物語ニハ、シゲ目結ト候、ヒシカト覺エ申候、佐々木ノ家